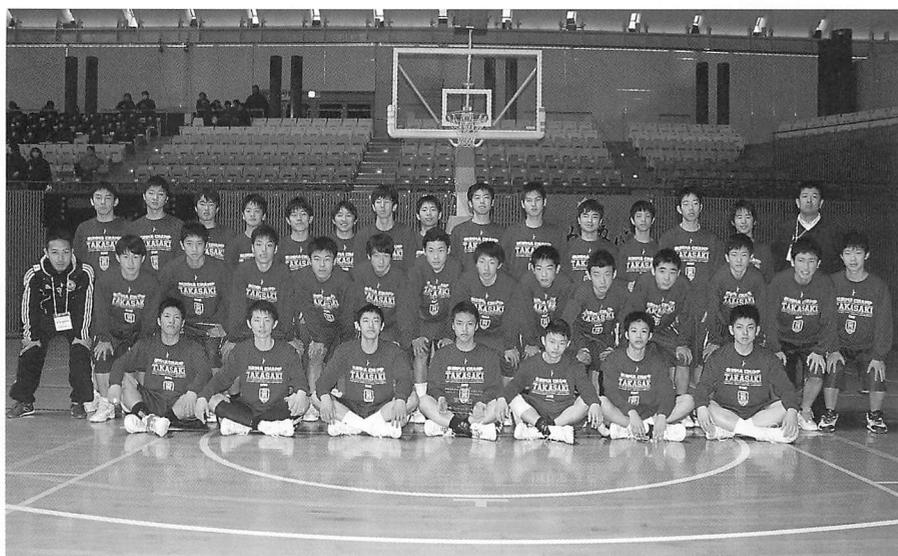




No.35 2016.6.20 発行

群馬県立高崎高等学校 翠巒体育会報  
http://www5.wind.ne.jp/t2suiran/

2016年1月に開催された県の新人大会に優勝し、14年ぶりに関東新人大会に出場しました。関東新人大会でも第3位入賞となり、これからもバスケットボール部の歴史を引き継ぎ、塗り替えられるように努力して参ります。

## 新会長に大田部 功氏就任



**大田部 功**  
(おおたべいさお)  
ラグビー部  
85期

### 《就任のご挨拶》

この度、第5代目翠巒体育会会長を務めさせていただくこととなりました、85期の大田部 功でございます。現役時代は、ラグビー部に所属し、公式試合中にも大きな垂れ幕にして掲げられていた「たかがラグビー、されどラグビー」をスローガンに、日夜練習に明け暮れていました。僭越ながら、この場をお借りして、会長就任の挨拶をさせていただきます。

今回、前会長の高橋浩生先輩よりご指名いただいたとき、大変名誉なことと感じたと同時に、この責任重大な役目を私が務められるのだろうかかと不安に思いました。高橋前会長をはじめ先輩方が築き上げてこられた実績、高校の伝統を前に、これを執筆している今でさえも、躊躇するところがございます。高崎高校の生徒は「乗附の山猿」といわれますが、私と会長職の組み合わせは、まさしく「猿に烏帽子」なのではないかと感じておりま

す。ちょうど2016年は申年です。申年に、翠巒体育会の会長職を務められるチャンスはそう多くはまわってきません。そのことに運命を感じながら、お引き受けさせていただきました。

さて、高高的教育目標の中には、文武両道というものがございます。正確には「3F精神(ファイティングスピリット、フェアプレー、フレンドシップ)の涵養に努め、文武両道を堅持する」とあります。さらに、それはただの文武両道ではなく、翠巒プロジェクトには「高いレベルの文武両道」を目指すとなります。翠巒体育会もこの高高的の目標に協力していくのは当たり前ですし、私はこの目標を読むたびに、学校が翠巒体育会の背中も押してくれているように感じ、心強くも感じます。

では、この目標のために翠巒体育会は何をすべきか。既に翠巒体育会は答えを持っています。それは、今までも行ってきた「現役生への物心両面でのサポート」です。これまで偉大な先輩方が、このサポートを行ってまいりました。一昨年の第40回定期総会・創立40周年記念祝賀会でも、吉野勉群馬県教育委員会教育長からもそのようなお言葉がありました。私は今、会長の任を受け継ぎ、その先輩方や吉野教育長がおっしゃる意味を強く実感しております。私は、このサポートを継続・発展させ、次世代へ伝えて

まいります。

そのために、三つのことに取り組みたいと考えております。まずは、まだOB会組織のない部活動に対して、OB会発足のお手伝いをさせていただきます。OB会のない部活動にはどうしても物だけのサポートになりがちです。しかし、気持ちがあれば試合のピッチには立てません。やはり、その部分をサポートできるのは、その部活のOBが一番適していると考えております。

次に、今まで翠巒体育会の行事に参加したことのない会員の発掘、特に若手会員への呼びかけを行います。翠巒体育会に参加していただける方が増えれば増えるほど、物心のサポートがより多くできます。今後は翠巒体育会に参加したことのない方が、参加をしていただけるようなきっかけ作りに取り組んでまいります。

最後は、何か新しい取り組みにもチャレンジしていきたいと考えております。肝心なのはその新しい取り組みの中身です。そこで、皆様の協力が必要になってきます。一人でも多くの方から、一つでも多くのご意見をお聞かせ願えないでしょうか。その数が増えれば増えるほど、翠巒体育会は良い組織になり、現役の皆さんを支えられるようになります。私一人では翠巒体育会を変えること、良くすることはできません。どうか、皆様のお力をお

貸しいたき、ともに一歩ずつ歩ませていただければと思います。

### 「組むは精神と知恵のスクラム」

これは校歌の一節ですが、卒業をすれば私たちの校歌でなくなるわけではなく、今でも、我々の校歌であることにかわりはありません。現役の皆さんだけではなく、我々も精神と知恵のスクラムを組み、現役生を、高崎高校を、そして翠巒体育会を盛り上げていければ幸いです。

1897年に創立、そしてその翌年、高崎の源流である群馬県中学校分校に「撃剣」と「ベースボール」の運動部が設置されてから来年で120年を迎えます。その節目の年を皆様と最高のスクラムで迎えたいと思います。

おそらく、会長を務めさせていただく期間は、長いようで短いのではないかと思います。そのため、先ほどお約束させていただいたようなことを「猿(ましら)の如く」取り組んでいきたいと思ひます。そし

て、会長職を後任に託すそのときには、「『猿に絵馬』だったね」、そう言われるのが私の目標であります。

最後になりますが、高崎高校の先輩、同期、後輩といった縦と横の素晴らしいネットワークと、私の指名を快く引き受けてくれた事務局である頼もしい後輩三人に感謝と期待をしまして、私の挨拶とさせていただきます。皆様これからどうぞ宜しくお願いいたします。



第4代翠巒体育会会長  
高橋 浩生

### 《退任のご挨拶》

高崎高校には素晴らしいものが数えきれないほどあります。その中で「他校に無く、我が校にある誇れるものを2つ挙げよ」と言われれば、私は「翠巒育英会と翠巒体育会である」と自信を持って答えます。

第4代会長を退任するに当たり、お世話になりました皆様にご挨拶をさせて頂くとともに、鬼籍に入られた先輩を偲びながら回想録を認めさせていただきます。

30代の終わりだったでしょうか、秋池宗一郎(65期水泳、故人)先輩から「次期翠巒体育会の会長に高橋君の名前も挙がっている」という言葉を受け、驚く私に「光栄なことだから、心して日々の生活や同窓会活動を行え」と重ねて言われました。私はといえば、たくさんの先輩方がおられ、まして秋池先輩は会長の最有力候補だったことから、夢物語のように聞いておりました。

その数年後、秋池先輩が急逝され、私に会長をという話になりました。山口正敏(58期卓球)第3代会長と私には20期の開きがあり、この間に人材の宝庫である我が同窓会には当然会長となるべき人がたくさんおりました。当時、会長はすべての部から順番に出して行くことや年代を下げて行くという制約から最終的

に、数名の候補者に絞られました。

当時、同窓会において私は無名に等しく、そのため私の会長就任を会員に納得させるために動いてくださったのが生方将夫(56期柔道、故人)先輩でした。「高橋っていう若造が翠巒体育会の会長になるそうだが、〇〇部はそれでいいのか?」と電話等で会長候補者や各部の代表に念を押してくれたことを後日聞きました。実は、生方先輩と私は既知の間柄で、私の年齢等を考慮して、自ら憎まれ役を買って下さったのだと思ひます。生方先輩も秋池先輩も辛口ではありましたが、本当に高崎そして翠巒体育会思ひの方でした。

会長就任の時、岩田武雄(53期バスケット)第2代会長に「もっと様々な範囲に、場面で、考慮せよ」と喝を入れられたとき飛び込んで来て下さったのが庭田登志男(68期柔道)先輩でした。今までこの様な身を挺した守り方をして頂いた経験が無かったことから、その優しさに唯々涙がこぼれました。後藤次一(68期陸上)先輩は、「おまえは能天気だから、その若さで会長を引受けるのだ」と言いながらも、同期の庭田先輩と共にバックアップしてください、また、あの目力で他者に口出しをさせないよう防いで頂きました。

横田 茂(55期剣道)先輩からは「人が集まれば何かが生まれる。翠巒体育会はその意味で人が集まる核となって下さい」と指導して頂きました。この指導がソフトボール大会や活性化忘年会やゴルフ大会への合唱部招待等を生み出し、様々な懇親の場に繋がっています。堤 康高(71期卓球)先輩には本当に良く飲み連れて行って頂きました。役員が

仲良く、よく飲み、よく語り合ったのも私の代の特徴かもしれません。

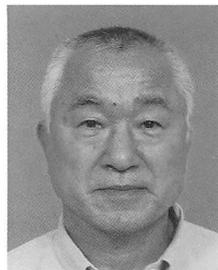
在任期間中様々な行事を体験しました。まず就任直後に100周年記念事業がありました。記念事業の懇親会で中締めをさせて頂きました。新年同窓会では、閉会の挨拶の任を受けました。40代前半でこれらの役を務めたのは私くらいかなと思ひます。スクールバスの老朽化に伴う買換えの際には、串田紀之(67期)現同窓会会長と策を弄し、見事新車を購入できたことも良い思い出です。平成26年には40周年記念式典を開催しました。創設当時の先輩から100期代の若い同窓生、そして、高崎市長をはじめとする各界の同窓生にもお集まり頂きました。

在任中には、野球部が31年ぶりの甲子園出場を果たしてくれました。また、多くの部が全国大会や関東大会に出場してくれました。良き思い出ばかりです。

この寄稿文を書いている中、朗報がありました。平成28年度群馬県高校総合体育大会で現役諸君が総合優勝を成し遂げました。初優勝です。正に、大田部新会長の門出に花を添えてくれた様です。これから時代は変わろうとも創成期からの翠巒魂を翠巒体育会は引き継いで行ってくると確信出来る栄冠でもあります。

最後になりますが、私が就任時の所信表明通り「楽しく、仲良く、強く」を実行出来、無事12年間務められたのは、役員、会員、同窓生、学校関係の皆様のお蔭だと思います。特に、吉井章一(78期山岳)君が会計で富田和弘(85期応援)君が事務局で支えて続けてくれたからと感謝を申し上げ、退任の挨拶と致します。

## 特別寄稿



## 「柔道部時代を振り返り、今思う事」

柔道部OB会 会長 鳥居 吉二 (73期)

この春に高校教員を定年退職し、自由の身となりました。教員生活で最も長かった高崎高校時代には、体育教師として翠巒体育会にはひとかたならぬお世話になりました。本当に有難うございました。

昨年より翠巒体育会の構成員でもある柔道部OB会の会長をやらせていただいております。これからはOBとして母校の一層の発展のため尽力して参りたいと思います。よろしく願いいたします。

高校柔道部時代を振り返り、今思う事を書いてみたいと思います。

## ● 高入学前の事

柔道昇級審査が吉井町の体育館で行われたことがありました。そのとき柔道二段を目指して昇級審査に参加していた数名の高高生が出場していたのをよく覚えています。その高高生の会話が聴くでもなく耳に入ってきて、田舎の中学生の私にとって何ともハイカラでスマートな感じを受けたものでした。あんな高校生になればいいなどおぼろげながら思ったのが、高高柔道との最初の出会いでした。

## ● 夏合宿の事

高高に入学して最初の夏合宿がともかくきついものでした。機動隊がきて稽古を付けてくれ、OBが来て朝トレーニングでござい、特に朝の洞窟観音ランニングが、とてもとてもきつく感じました。階段ダッシュではOBが仁王立ちに、「ガンバー、ガンバー、そこまでがんばれ、そこで終わりだ」でも永遠と続いていたような気がしました。現役の大学生が黒の詰め襟姿であられ、夜おそくまで大学生活を語ってくれました。「早く大学生になりたい」の想いを強くしました。

## ● 恩師 今井孝造先生の事あれこれ

高高に入学するより以前、富岡高校の旧武道館での昇級審査の折、「寝技は足を使う事が大事なんだ」と体を使って説明していただきました。その情景が心に焼き付いています。その後、その先生から高高で指導を受けることになるとは思ってもいませんでした。その先生の名前も知らず、高崎高校の先生だとも知りませんでした。ただ、その先生の顔と教わった内容はよく覚えていました。その後の私の柔道人生において幾度となくこの「足をつかうこと」に助けられる場面があり感謝しております。

入学後のある日、「形」の練習をするから相手をしなさいといわれたことがありました。繰り返し難しい投げ技で投げられました。今思うとあれは「投げの形」の練習であったと思います。先生自身の昇段のための準備であったのでしょう。

当時インターハイの全国大会はテレビ放映されており、皆で観ていました。団体の決勝戦になったとき、なんと我が今井孝造先生が主審をしているではありませんか。みんな驚きと興奮でテレビに釘付けになりました。それはそれは大事件でした。しかし当時、今井先生は全国高体連柔道専門部の副部長という大役をされており、驚くに値する事ではなかったらしい。

前橋での柔道の試合が終わるといつも先生がポケットマネーをだして、「腹の足しにしろ」とキャプテンに渡しました。そのお金で前橋駅前のレストランに寄るのが通例でした。あのカツ丼の味が懐かしい。

## ● 恩師 江原隆起先生の事あれこれ

2年になって、今井先生に替わって江

原先生が転任してこられました。江原先生の転任の挨拶は「僕は足が長いのが自慢です」みんな納得しました。なにしろ身長が当時190cm程もあつたのですから。

文化祭での出し物でマンドリンを披露してくれました。マンドリンが小さくて体に隠れてしまいそうでした。その音色は巨体の江原先生が演奏したとは思えないほど繊細でした。今まで聴いた事のない音色に、石関君たち仲間と顔を見合わせて驚いたものでした。

大学生になって帰省した際、ビヤガーデンに連れて行ってもらったことがありました。特大ジョッキーを何杯もお替わりする江原先生を怪物だと思いました。今や私も、いつのまにか怪物になってしまいました。

## ● 振り返って思う事

現在私は群馬県柔道連盟の理事長を仰せつかっております。今、高校当時を振り返ってみると、当時は夢中になって毎日過ごしており、何が大事なのかよくわからずに過ごしていました。先生と、先輩と、後輩とただ毎日何かと格闘していたなと思います。私は高校卒業後、大学に於いても柔道三昧の生活を送り、高校教員として柔道の指導に38年間携わって参りました。柔道選手終了後は、柔道連盟の役員として現在に至っておりますが、高校教師としての選手指導や、今の柔道連盟活動の原点は高校部活動の中で植え付けていただいたと思っています。それは一言でいえば「先輩からおごってもらったら、後輩におごってやる」「先輩に世話になったら、後輩の世話をする」

時間やお金に換算できないこの営みがとても大事な事なんだと思います。

損害保険 三井住友海上火災保険  
生命保険 三井住友海上あいおい保険 メットライフ生命  
アメリカンファミリー アクサ生命  
マスマチュアル生命

**74** 株式会社 トラストAG

新特級代理店 代表取締役 庭田 登志男 (柔道部 68期)

〒370-0073 高崎市緑町二丁目14-4 M'sビル2F  
TEL.027-386-5100 FAX.027-386-5101

がんばれ 高崎高校柔道部

高崎高校柔道部OB会 会長 鳥居 吉二 (73期)

# 青春の絆

## スキー・スケート部



**KIZUNA** 佐藤 雄一(86期)

### 大切なことはスキー部で教わった

2013年スキー・スケート部OB会が発足し、久しぶりに昔の仲間と定期的集まっています。不思議なもので、ほぼ同時代に同じ場所で同じ想いを共有しているというだけで、先輩後輩もなく青春時代に帰ることができ、楽しい時間を過ごしています。

私がスキー部に入った頃は、かなり自由でゆるやかな部活でしたが、冬の合宿や大会では、仲間とともに濃密な時間を過ごし、互いに影響を与え合い成長していったことが今思い返されます。高校2年の時、県大会をなんとか勝ち抜き、関東大会に出場できたことは、今でも良い思い出です。それも切磋琢磨したチームメイトやサポートにまわってくれた同級生などのおかげであり、スキーは個人競技ではありながら、チームとして個と個の絆の大切さを教わりました。

社会に出て大切なことは、すべて高校時代のスキー部の仲間の中にありました。強いもの弱いもの、持っているもの持



2015年スキー・スケート部OB会総会二次会にて

たざるもの、自己顕示欲と協調性のバランスの中で必死に自己の確立と向き合っていました。

今思い出されるのは、なんにつけ馬鹿騒ぎして、ただただ楽しかった日々です。そして、心も身体も自由だった日々です。今またあの頃の自分に近づきたいと、日々精進しています。



**KIZUNA** 平野 俊哉(89期)

### 楽しいぞ、OB会

高高スキー部は本当に楽しかった。私は現在44歳、89期の卒業である。この投稿の依頼を機に自分の群馬愛、高高愛について考えてみた。私は群馬が好きだ。テレビ番組でも群馬県が出てくれば嬉しくなり、ましてや高高的活躍を耳にすると殊更嬉しく思う。高校を卒業してすでに四半世紀以上、群馬には住んではいないのではあるが、不思議なもので気持ちは今でも群馬にあるのである。自分が一番成長した時期に群馬にいたからだろうか？

高校時代のスキー部は競技スキー部であった。当時のスキーブーム真っ只中、私の代と一つ上の代の時に部員は20名以上在籍し、また関東大会に5名出場したくらいだったから、スキー部は活気があったし、合宿も大会も楽しかった。当然、同期は今でも仲が良いし、少し恥ずかしい言い方だが、人生の宝だとも思っている。多感な時期を過ごし、語り合った仲間だからOB会などで会えば当時に戻った様で楽しい時間が過ごせる。現在、スキー・スケート部で在校生は部員2名と少々さみしいが、スキー部のOB会として、在校生にスキーのシーズン券を補助するなど小さな活動を続けている。というのは建前で、OB会では、旧交を温めるのを口実に楽しく飲んでいるのが現状なのだが。OB会では集まるメンバーの年齢も仕事も様々だが、先輩、後輩とも仲良くなれる楽しい時間だ。毎年、幹事を引き受けてくれている89期沼野君、

92期横田君には頭が上がらない。このまま永久幹事の称号を与えたいくらいだ。スキー部OB会長は83期の神保さん、また世界的なフリースタイルスキーヤーの72期の角皆さんも毎年OB会に来てくださっている。今後も在校生をサポートしつつ、卒業生も楽しめるOB会のさらなる発展を願ってやまない。

現在、私は航空会社に勤務し、様々な国や場所に行ってはいるが、いつかは群馬に住んでスキー三昧な生活もしてみたいものだ。飲み屋には集まるが、なかなか雪山に集まらないスキー部OBと共に笑。

なんにせよ、自分のアイデンティティーは高高にある、と思う今日この頃である。



**KIZUNA** 須藤 典夫(95期)

### 悔しかった青春の記憶

私は平成4年4月にスキー部3年生の先輩に勧誘されスキー部に入部した。当時は特に入りたい部活がなかった為何となく自由そうな雰囲気惹かれたのが入部の動機であった。入部後は他の運動部とは異なり放課後の練習等は特になく自由な環境であり部室内でトランプ等に興じるのが主な活動であった。

スキー部がメインで活動するのは、スキーシーズンである12月から4月頃までであり、12月の初合宿に始まり1月のインターハイ予選、3月新人選、4月の春季大会が主な活動であり年間の滑走日数は10日から15日位である。大会参加は公欠であったためスキーをして学校を堂々と休めることからなんとすばらしい部活だと思ったものだ。

当時の部員はスキー経験者が少なく初心者から始める者も多かったため大会での成績は良いものではなく、当時の最大の目標は完走することであり、完走したとしてもタイム差が他高の生徒の倍以上かかることもあった。その為ただ大会コースを荒らすだけの邪魔者扱いされることしばしばであった。しかしコース状況が荒れた場合などは完走さ

**沼野クリニック**  
内科・胃腸科・外科  
院長 沼野 藤雅 (スキー・スケート部89期)  
診療時間 AM9:00~12:30 PM3:30~6:30  
休診日: 木・土曜日午後、日曜・祝日  
高崎市柳川町15番地 ☎027-322-2926

**いわい中央クリニック**  
内科・皮膚科・泌尿器科・外科  
院長 神保 裕之 (スキー・スケート部83期)  
診療時間 AM9:00~12:30 PM3:00~6:30  
休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝祭日  
安中市岩井2465-1 ☎027-381-2201 電話予約可

産科婦人科 佐藤病院  
館出張  
院長 佐藤 雄一  
スキー・スケート部OB(86期)  
〒370-0836 群馬県高崎市若松町96  
TEL.027-322-2243 / FAX.027-322-8248  
http://www.sato-hospital.gr.jp/

えすれば、関東大会に出場できる機会もあったが結局私は関東大会には参加することが出来ずに悔いが残る。

私はその悔しさをバネに今にいたるまでスキーを20年間続けている。スキー指導員、クラウンプライズの資格を取得し、基礎スキー技術選手権では北関東大会まで出場することができた。私の長いスキー人生の始まりは全て高高山部のおかげである。

右写真は夏合宿で水上藤原ダムへ行った時のもので、冬以外の部活動で藤原湖周回マラソンに参加し、歩行困難になるほどの筋肉痛になったこともいい思い出である。



# 27 事業報告

## 翠巒体育会 平成27年度事業報告

### 第41回定期総会・懇親会

硬式野球部 / 清水 威(85期)

翠巒体育会の第41回定期総会及び懇親会が、平成27年6月23日(火)高崎ビューホテルにて開催されました。例年通り高橋浩生会長の挨拶の後、平成26年度事業報告、会計報告、監査報告及び平成27年度事業案、予算案が滞りなく承認されました。

議事の最後に任期満了に伴う役員の変更があり、新会長に大田部功さんラグビー部(85期)が就任し、先輩方の築いてきた伝統を踏襲し新しいことにもチャレンジして行きたいとの初心表明がありました。

議事の終了後、報告事項として第23回同窓会ゴルフコンペ(幹事79期)と第114回高中・高高同窓会(幹事85期)の日程紹介及び参加の呼びかけが行われ、山口正敏顧問の挨拶で定期総会は閉会となりました。

引き続き行われた懇親会は、大田部功新会長、佐藤功校長、串田紀之同窓会会長、富岡賢治高崎市長から挨拶をいただいた後、岩田武雄顧問の乾杯の発声により和やかに始まりました。会の中では、各運動部の顧問の先生より

27年 4月13日

●第1回編集会議

5月27日

●関東大会出場の部へ祝金

陸上競技部(6種目13名)・山岳部(団体)  
ソフトテニス部(団体・個人)・柔道部(団体)  
相撲部(柔道部団体)

6月 1日

●第2回編集会議

6月 9日

●監査役会

●第1回役員会議

6月23日

●第41回定期総会・懇親会

●翠巒体育第34号発行

7月14日

●ゴルフ大会役員会議

8月 4日

●インターハイ出場の部へ祝金

軟式野球部(北関東大会)・水泳部(インターハイ)

9月 6日

●第25回ゴルフ大会

11月17日

●高崎高校マラソン大会 優秀者表彰

12月 3日

●活性化忘年会

28年 3月 1日

●高崎高校卒業式



●第41回 懇親会



●第35号会報 第2回編集会議

**有限会社 北原タイヤ商会**  
各種タイヤ販売・卸・修理・各種ホイール販売  
代表取締役 北原 幸一 バレーボール部OB(86期)  
〒370-0043 高崎市高岡町316-6  
☎(027)323-5988 FAX(027)323-5858

製鋼原料・非鉄金属  
産業廃棄物収集運搬・計量証明  
**上越鋼業株式会社**  
代表取締役社長 波瀆 憲昭 同窓会副会長  
バレーボール部OB(81期)  
高崎市上豊岡町560-10 〒370-0871(八幡第二工業団地)  
TEL(027)343-1325(代) FAX(027)343-9569

**高橋浩生税理士事務所**  
税理士 高橋 浩生 バレーボール部(78期)  
税理士 白井 浩一 水泳部(89期)  
〒370-0072 高崎市大八木町3002番地10  
TEL.027-363-6303 FAX.027-363-6302  
http://www.kaikai-home.com/cpta\_hiro-hp/



●新会長大田部氏就任挨拶



●高橋前会長慰労会



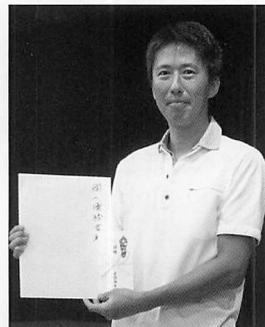
●高崎高校マラソン大会 優秀者表彰



●第6回 活性化忘年会



●ゴルフ大会団体優勝のサッカー部OB会



●個人優勝の横田氏

高校総体の結果・活動報告と、OBより各部OB会の近況報告があり、ホームページ掲載用の写真撮影も行われ大いに盛り上がりました。

最後に応援部OBのリードにより全員で翠巒を合唱し、国峯善次郎顧問による挨拶にて無事終了いたしました。

### 第6回活性化忘年会

応援部／武藤 靖秀(106期)

平成27年12月3日ホワイトイン高崎にて、本年も翠巒体育会活性化忘年会がおこなわれました。第6回となる今回の活性化忘年会は、若手の結束を深め、さらに翠巒体育会を活性化するという趣旨のもとに開催されました。そのような趣旨の効果もあってか、100期以降の参加者も多く、にぎやかな会となりました。

106期卒である私も、お世話になった先輩のお誘いにより、今回初めて活性化忘年会に参加させていただきました。若輩ということもあって緊張しましたが、諸先輩方が優しく声をかけてくださり、とても楽しく懇談することができました。

また、縦の交流に限らず、近い世代との交流を深めることができたことも、嬉しい記憶として残っています。

我々のような社会に出て日の浅い世代は、まだ同卒の結束を十分に醸成できておらず、ごく親しい間柄での交流に留まりがちです。その点、翠巒体育会における活性化忘年会は、同じ時代に、同じ校庭で汗を流した同輩たちと杯を片手に、当時の記憶を語り合うのに絶好の場であるように思います。

来年の翠巒体育会活性化忘年会では、すべての世代一丸となって会を盛り上げていくためにも、より多くの若い世代の参加を期待しています。

### 第25回ゴルフ大会 団体戦優勝

サッカー部／清野 哲雄(74期)

今回から、大田部新会長体制となって、最初の行事になったゴルフ大会。台風の心配の中、ちょうど良い曇天に恵まれて、プレーをするには、絶好の条件が揃いました。また、原則、1組に同クラブ2名という組合せを実施して、程よい緊張感の中で、若手を含めて、良い試みを肌感じました。来年以降も、この組合せ方式で継続して頂けたら良いと思います。

さて、17年?程前に、優勝したサッカー部ですが、この間10位~2位におり、将棋に例えると、「飛車・角」を2枚持ちながら、優勝候補?で時が過ぎて

来ました。

今大会を迎える前に、OB名簿や、情報収集と声掛けを行い、サッカーの公式試合の為に、常連の先輩の欠席がある中で、過去最大の13名の選手で臨むことが、出来ました。

「飛車・角」とは、周知の方も多いと思いますが、県アマ決勝常連の、渡辺俊裕(81期)、吉田和人(81期)の2名です。共に、野球部が選抜甲子園に出場した年で、サッカー部も全国高校選手権大会に出場、ベスト16の成績の卒業生です。

サッカー部OB会は、800名を超す大所帯ですが、これが逆に、運営に大きな影響を与えています。サッカー競技が、原因なのか?ゴルフを楽しむOBが、非常に少ないです。

プロ野球の選手ではゴルフを楽しむ選手が多い中で、プロサッカー選手のゴルフは、余り耳にしません。単に、運動センスが、欠けているのか?性に合わない?のかも知れません。

しかし、今回は何としても優勝しようと強い決意を持って臨みました。結果、今回、準優勝・野球部にトータル18打差をつけて、団体優勝してブッチギリしました。4名トータルグロスに、京都インターハイベスト8、遠田孝寿(97期)、櫻井雄一郎(97期)の2名が、見事に活躍して「金」の役目を果たし

●ネット個人戦

順位	氏名／運動部名	高崎	岩平	クロス	HCP	ネット
1	横田裕正(スキ)	42	42	84	13.2	70.8
2	渡辺俊裕(蹴)	36	35	71	0.0	71.0
3	森 和博(庭)	46	40	86	14.4	71.6
4	広瀬光成(庭)	36	32	68	+3.6	71.6
5	菊池明士(スキ)	43	50	93	20.4	72.6

●団体戦

順位	運動部名	合計
1	サッカー	314
2	硬式野球	332
3	応援	333
4	剣道	334
5	スキー	339

●グロス個人戦

順位	氏名／運動部名	高崎	岩平	クロス
1	広瀬光成(庭)	36	32	68



てくれました。

他の選手も奮闘しましたが、実践不足？年齢なのか？普段、仕事ばかり？サッカー競技ばかり？の為なのか、運と実力がマッチせず、グロス90台以上のスコアとなりましたが、多数の参加選手で、活性があって、楽しく大いに盛り上がりました。

サッカー部OB会のホームページにも、報告アップしてあり、「翠巒サッカークラブ」で検索、又は、高崎高校同窓会ホームページにもリンクしてありますので、是非ともアクセスして、OB会情報、現役の近況、翠巒クラブ・翠龍40シニアクラブ・翠龍50シニアクラブの戦績など見て頂ければ幸いです。

また、新たな選手も動員をかけて、次回のゴルフ大会も優勝して連覇を果たせるように、さらに多くのOBが参加する事を望みます。

今回も、各OB会の参加者の皆様に、ご迷惑を掛け、お世話になりました、ありがとうございました、これからも宜しくお願いします。

最後に、翠巒体育会の役員体制が一新して、ゴルフ大会の設営、運営が支障なく行われました事、気持ちよくプレー出来ました、参加者を代表して、役員の皆様に御礼を申し上げます。

第25回ゴルフ大会 個人優勝

スキー・スケート部／横田 裕正(92期)

第25回翠巒体育会ゴルフ大会で個人優勝させて頂きましたスキー部92期の横田裕正と申します。今回は大田部新会長のもと事務局として初めて大会運営に参加し、パーティでは司会を行いながらまさかの優勝という結果に非常に驚いたとともに申し訳なく思っております。一緒にラウンドした中野先輩、原田先輩、瀧本君とメンバーとハンディに恵まれ楽しくまわることが良かったと思います。団体戦ではスキー部は5位と初めて入賞することが出来ました。次回は団体戦優勝を目指して練習に励みたいと思います。

今年は大田部新会長の発案でなるべく多くの若い世代に参加してもらえるように同じ部活2名ペアでラウンド出来るようになりました。その甲斐もあり106期の若い世代が初めて参加してくれました。これから翠巒体育会事務局として今までの良いところを踏襲しつつ新しい取り組みをしながら翠巒体育会を盛り上げていきたいと思っています。来年も先輩たちと若い後輩たちが楽しく参加できるようなゴルフ大会が開催できるよう事務局として頑張りたいと思います。

27年度 翠巒体育会会計報告

収支計算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

科目	金額	摘要
<b>収入の部</b>		
年会費収入	375,000	15部
同窓会補助金	300,000	高崎高校同窓会
広告費収入	495,000	15部
親睦会収入	290,000	平成27年6月23日 高崎ビューホテル
ゴルフ大会収入	380,400	平成27年9月6日 サンコー72カントリークラブ
活性化忘年会収入	235,000	平成27年12月3日 ホワイトイン
雑収入	286,000	同窓会ゴルフ補助金、祝金 会議個人負担、寄付金
受取利息	124	群馬銀行
(当期収入合計)	(2,361,524)	
特別会計取崩金	0	特別会計より取り崩
前期繰越収支差額	711,530	
収入の部合計	3,073,054	
<b>支出の部</b>		
総会・親睦会費	438,120	平成27年6月23日 高崎ビューホテル
現役等補助金	176,000	関東大会、インターハイ等 出場の運動部、 マラソン大会
会報発行費	450,144	「翠巒体育」第34号
ゴルフ大会費	275,720	平成27年9月6日 サンコー72カントリークラブ
活性化忘年会費	271,680	平成27年12月3日 ホワイトイン
慶弔見舞金	72,700	生方家、佐藤家、他
事務用品・通信費	230,445	備品等
会議運営費	330,892	編集会議、役員会議等
銀行振込手数料	1,836	群馬銀行
(当期支出合計)	(2,247,537)	
特別会計拠出金	0	特別会計への拠出金
支出の部合計	2,247,537	
(収支差額)	( 113,987)	(当期収入合計)-(当期支出合計)
次期繰越収支差額	825,517	収入の部合計-支出の部合計

財産目録 平成28年3月31日現在

科目	金額	摘要
<b>資産の部</b>		
現金	3,022	現金手許有高
預金	822,495	群馬銀行高崎栄町 (普#0783238 一般会計分)
正味財産	825,517	

特別会計 平成28年3月31日現在

科目	金額	摘要
<b>資産の部</b>		
普通預金	601,484	群馬銀行高崎西 (普#0593363 特別会計分)
特別会計財産	601,484	

口座振込ご利用の場合は、下記口座までお願い致します。

群馬銀行 高崎栄町支店 普通預金0783238

スイランタイクカイ カイケイ シミズ ハジメ

翠巒体育会 会計 清水元

# OB 各運動部OB会の近況報告



## 陸上競技部

茂原 賢三  
(89期)

この春の人事異動で、これまで8年間主に中長距離ブロックを指導されてきた津久井俊明先生が渋川高校に転出されました。高崎高校在任中には、駅伝での関東大会の連続出場を15回に伸ばされました(ちなみに現在も連続出場継続中です)。また個人としても全国インターハイ出場選手や都道府県対抗駅伝の群馬県代表選手等、全国レベルの選手を育てられました。これまでの津久井先生の御指導に対して、OB一同厚く御礼申し上げますと共に今後のご活躍をお祈り申し上げます。

さて、我々陸上競技部OB会は、昭和51年に設立以来、今年で40周年を迎えます。この40年間、現役高校生部員への激励金や差し入れ等の支援、県内・県外各種大会へ足を運んで現役高校生部員への応援、翠巒体育会の各種企画・活動への参加、そして毎年夏に開催される総会および懇親会などの活動を続けて参りました。40周年を迎える本年、事務局では7月に開催予定の総会および懇親会において、設立40周年を祝すとともに来る設立50周年に向けてより盛大に開催したいと考えております。一人でも多くのOB諸氏のご理解とご協力、そして積極的なご参加を切にお願い申し上げます。「OB会の活動には永らく縁が無かったので…」という方もいらっしゃるかと思います。しかし、心配はご無用です。40周年を期に、ぜひ今回の総会および懇親会はもちろんのことOB会の活動に参加して頂いてOB同士の親交を深め、OB会が活性化していければ大変嬉しく思います。来年度の『翠巒体育第36号』には、これを読んで頂く高崎高校同窓生に「こんなに盛り上がったんだア…」と感心して頂けるような文章を掲載したいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

平成27年度のOB会総会及び懇親会は例年通り7月下旬に高崎市内のホテルを会場にして、歴代の監督の先生方をお招きして、50期代の大先輩から110期代の若手までおよそ30名の方々の出席のもと賑やかに開催されました。今年も多くOB諸氏の御参加を頂きますよう、お願い申し上げます。



## 硬式野球部

赤澤 正喜  
(84期)

例年通り、今年も5月4日のゴールデンウィークより、マスターズ甲子園の群馬県予選が始まりました。今年で、初開催されてから、4

年目を迎えます。

我が校は、去年、館林高校OBに初勝利を収めた後は、宿敵、

前橋高校OBにも勝利し、ベスト8まで、進出することができました。残念ながら、次戦の桐生第一高校OBに、4-3で、敗れましたが、新旧のOB達が、勝利のために力を合わせ、非常に盛り上がりのある大会になったと思います。

チームの構成としては、40歳代から50歳代のメンバーが約半分、あとの半分が若手になっています。若手のメンバーは、110期から112期のOBが中心となって集まっており、きびきびとしたプレーで、チームを盛り上げてくれています。

今年は、初戦の相手が、前年度優勝校の沼田高校OBとの対戦となりましたが、2-0で、なんとか勝利することができました。この調子で、今年も快進撃したいと思っています。



## 水泳部

須藤 聡  
(78期)

平成27年度水泳部OB会活動報告

- 現役激励会 8月1日「豊田屋」
- 参加者 OB8名、現役全員+顧問
- 新年会 1月9日 居酒屋「柚柚」

参加者 74期～82期 23名

私事ですが、須藤は平成27年度から(公財)全国高等学校体育連盟水泳専門部部長を仰せつかりました。群馬県の高体連水泳専門部委員長を15年間。その後半の4年間は関東高体連水泳専門部委員長を努めました。

全国部長の仕事は、①インターハイの運営・地元実行委員会との連絡調整。②次年度インターハイの準備・申請手続き等。③日水連・全国高体連との連絡調整などです。

現在「2020年東京オリンピック・パラリンピック」に向けて、日水連からの選手強化策への対応や、オリンピック誘致に伴って発生した「2020年北関東インターハイ分散開催」への対応で、四苦八苦の状態です。

そんな中、嬉しい出来事がありました。平成27年度京都インターハイでは、開会式での開会宣言。閉会式では成績発表を行い、任務完了と一段落した時でした。突然、「表彰をお願いします。」と言われ、文部科学大臣杯を代役として優勝校に手渡しました。当時は下村博文文部科学大臣でしたので、高崎高校の

**だるま眼科**  
Daruma Eye Clinic  
院長 田邊 祐資 (水泳部 97期)  
受付時間: AM8:30~12:00 PM4:00~6:30  
休診日: 土曜午後・日曜・祝祭日  
高崎市飯塚町1055-1 ☎027-361-8915  
http://daruma-ganka.com/

**群馬セラミックス株式会社**  
代表取締役 小貫 諭 (水泳部 69期)  
本社工場 群馬県藤岡市上大塚1713-2  
TEL:0274-22-2096 FAX:0274-24-4974  
吉井工場 群馬県高崎市吉井町小串792-1  
TEL:027-387-8677 FAX:027-387-8678  
E-mail:tonuki@guncera.co.jp  
http://www.guncera.co.jp/

**株式会社山岸製作所**  
薄肉切削(旋盤)加工のエキスパート  
専務取締役 山岸 祐二 (水泳部・79期)  
浜川本社工場 高崎市浜川町590-23 TEL.027-360-4100  
八幡工場 高崎市剣崎町21-1 TEL.027-387-0505

大先輩の代役ができたことに、感激いたしました。

これはちょっとした手違いで、本来は地元の高体連部長が行うのが慣例でしたが、誰もが初心者で起こった出来事でした。本年度は、広島県高体連水泳部長にお願いします。(大臣も替わりましたので…)

これからも高水泳部を応援します。



平成28年1月9日 高水泳部新年会



いつもOB諸兄、および関係者の皆様には大変お世話になっております。

スキー・スケート部OB会の活動としましては、11月におこなわれるゴルフ大会、そしてOB総会、懇親会を中心とします。

今年11月22日、ゴルフ大会の後、高崎市内「割烹多喜」にて総会、懇親会をおこないました。多くのOBが参加し、盛況の内に終わりました。

総会では現役生の支援をより一層拡充してゆこう、という方針がかたまりました。

スキー場、スケート場の年間シーズン券を支援するという形になりました。



ウィンタースポーツの競技人口がへっていると指摘されて、久しいです。そうしたことがスキー・スケート部の現役部員数の伸び悩みという問題にも、つながっているような気がします。

右の状況の下、私達、スキー・スケート部OB会に何ができるのか、現役生が希望、熱意をもって、スキー・スケートに取り組んでゆくためには、何ができるのか。我々としても頭をひねって参りたいと思います。



我々ラグビー部OB会では、現役ラグビー部を支援するため、様々な活動をしています。

最も歴史の深い活動として、毎年1月に行われるOB戦です。「現役激励」の目的で、絶えることなく続いていて、今年も、たくさんの参加者が集まりました。試合観戦だけのOBはグラウンドで現役に楯をとばし、OB戦目的で集まってきた卒業したての若手から、年配のOBまでが、試合を通して、現役ラグビー部員にラグビーの厳しさ、楽しさを体を通して伝えました。

次に、大きな活動として、「高水ラグビー祭」があります。これは、現ラグビー部OB会長の内田さんが、様々な世代で楽しめるラグビーを広めるために始められたOB会行事です。今年3月26日に行いました。高水ラグビー部OB会の行事ではありますが、高水ラグビー部関係者に関わらず、ラグビー好きが集まり、ラグビーを楽しむ、まさに「祭」です。現役も含め、参加者全員が楽しめるように試合を組み、その後、BBQ大会、ビンゴ大会、オークションを行います。オークションには、諸先輩方や関係各位から多大な景品の寄付をいただき、例年のことながら大変盛り上がりました。現役保護者の作ってくれるトン汁も名物料理となってきました。毎年ありがとうございます。この行事の中で、卒業生を参加者に紹介する企画があります。若者の熱い思いを聞かせていただき、自分も高校生時代の熱い思いを懐かしく思い出すひとときでもありました。卒業生には、高水ラグビー部で3年間過ごしたことに誇りと自信を持ってほしいと思います。



# 適塾

塾長 櫻井 健一 (応援部 87期)  
www.tekijuku.info  
高崎市八島町 29-9 tel 027-310-5514

GSD Global Solution Developer ホームページ、WEB システムの作成はお任せください。  
株式会社ジー・エス・ディー  
専務取締役 佐藤 英樹 (応援部 92期)  
〒370-0058 高崎市九蔵町 25-1 WESTIN I 503号  
TEL:027-323-3880 FAX:027-310-2667  
URL: http://www.g-s-d.net mail: h\_sato@g-s-d.net

## RISE® ライズ総合保険

あいおいニッセイ同和損保 総代理店 TOUGH SHOP ぐんま中央  
代表取締役 富田 和弘 (応援部 85期)  
武山 雄海 (バレー部 102期)  
〒370-0044 高崎市岩押町25-18 TEL 027-322-2364

最後になります。創部71年目に入った我がラグビー部員が大変に素晴らしい出来事を起こしてくれました。それは、県内の並みいる強豪に打ち勝ち、夏に行われる7人制ラグビー全国大会の群馬県代表になったことです。現役選手が、力いっぱいラグビーに取り組めるようOB会は活動していきます。今回の7人制のラグビーで群馬県代表になれたことをきっかけとして、高高ラグビー部がさらに発展してくれるよう、冬の花園全国大会出場に向け、OB会はよりいっそうの支援を行っていきたくと思っています。



**剣道部**

瀧野 修司  
(86期)

剣道部のOB会としての活動は、第一に現役の高校剣道部の援助です。夏・春の合宿の際には、十分な額ではありませんが合宿援助を行い、それと共に、高段者や大学生らOBによる稽古会を催すことで、現役高校生の技量の向上を図っています。稽古会は夏・春の合宿の夜と正月3日の午後に行い、今年の新年稽古には元顧問の別府重龍先生を初め、大学生を中心とした30名を超える参加者で剣道場が手狭に感じるほどでした。

さらに、これらの稽古会によりOBの間の交流も盛んです。OBの中には、県内剣道界で中心となって活躍されている先輩が何人もおり、お互いの近況報告や昇段審査の情報なども交わされ、大学生や剣道の指導に携わるOBにとって大きな刺激になっています。

また、昨年度からOB会長である藤木正行先輩(69期)が高崎高校剣道部の外部指導者として現役生の指導に携わっています。一昨年度末に定年退職された元顧問の渡辺正一先生も、非常勤講師として高高的の教壇にお立ちになり時折剣道部の生徒に稽古をつけて下さっています。

今後も剣友会が高崎高校剣道部の活動を全面的に支援し、一層もり立てて行きたいと考えています。



**卓球部**

宮原 丈太郎  
(111期)

卓球部のOB会は夏と冬の年に2回、現役生との交流試合を行っています。そして3年ほど前から68期の根岸先輩が外部コーチとして現役生を指導してくださっています。その成果は交流試合では顕著に表れています。以前はトーナメントが一回戦、二回戦と進むごとに現役生は敗退してしまっていたのですが、ついに今年はOBを次々倒して決勝戦まで進出する現役生も出てきました。自分自身も現役生と試合をしてその技術の向上を実感することができました。頼もしい限りです。今後現役生にはさらに力をつけ、交流試合でぜひとも優勝してもらいたいものです。

私は大学時代に卓球から少々離れていたため、卓球の技術面で現役生をサポートすることが難しく、また社会人一年目の薄給のため資金面でもサポートすることができません。そこで何か卓球部の力になれないかと考えた私は、大学生を中心とした若手メンバーの勧誘に努めています。現在のOB会は年々平均年齢が高くなっているのが実情です。年齢差が大きくなることによって参加することに二の足を踏む若手OBもいるのではないのでしょうか。そこで現役生と歳の近い大学生がOB会に参加することによって、卓球の技術向上だけではなく受験勉強や学生生活など多くのことについてまでアドバイスできると考えています。また大学生の存在が現役生にとってOB会が身近であるということを感じさせることができるのではないかと思います。そして現役生にはOB会により親しみを持ち、卒業後は彼ら自身も楽しみながら一緒に盛り立てていってほしいと思います。若手メンバーを増やしていき、いままで私たちが現役生の時にいただいた御恩を今度は私たちが現役生に返していけたらと思います。



**山岳部**

吉井 章一  
(78期)

現役生の総体での成績は、最近特に目覚ましく、関東大会への出場枠を毎年のように獲得するという好結果を出しております。

OB会としても現役生と意見交換を行い、どのような形で支援ができるか検討して参りました。やはり、夏合宿が一番メインの行事となるため、昨年も差し入れという形で応援することとなりました。総体でのさらなる活躍を期待しております。

近年はOB会員自身も、再び山にチャレンジしている方が増えてきております。昨年もOB会として子持山への登山を計画しました。しかも初めての現役との合同山行という計画でした。現役との体力の違いは大きいものの、同じ山に登ることができたということは今後につながる大きな出来事でした。

以上の内容については山岳部OB会のホームページにて写真付きで紹介させていただいております。翠巒体育会のホーム

**表野登記測量事務所**

土地・建物の登記・測量／開発申請／相続／各種許可申請  
土地家屋調査士 表野 真拡 (ラグビー部・83期)  
高崎市小八木町1416番地1  
TEL.027-370-1286 FAX.027-370-1287  
E-mail hyono.m@aria.ocn.ne.jp



衣料一筋一世紀

**本店 HONTAKA**

社長 高橋哲人 ラグビー部 (89期)  
(株)タカハシ本店 群馬県高崎市鞘町4-9  
☎ 027-323-4821 FAX 027-326-3533  
ホームページ http://www.hontaka.biz/  
本タカブログ http://blogs.yahoo.co.jp/hontaka\_web

**たんたん家**

担担麺と成都麻婆豆腐

・本格中華宴会 (～25名)・仕出し弁当 承ります  
☎ 027-364-2455  
店舗 ビエント高崎  
問屋街センター1F  
高崎市問屋街2-7  
営業 11:00～15:00  
時間 17:30～21:00  
代表 大田部 功 (ラグビー部・85期)

ページよりリンクできますので是非ご覧になっていただきたいと思います。



**テニス部**  
北村 真行  
(85期)

テニス部OB会の活動は、在郷83期・84期・85期のメンバーを中心に、毎夏中旬に行われるOBテニス大会、OB会総会・懇親会及び在郷OBでつくるテニスチーム「T.T. OB」による市民大会への参加等により、卒業期を超えた交流を行っています。

昨年度夏のOBテニス大会は、8月15日(土)母校のコートをお借りして、79期和田先輩から110期田中君まで幅広い年代にまたがるメンバーに参加頂き開催されました。盛夏の太陽の下、熱中症には注意しながら、久しぶりにラケットを握るといふ80期小池OB会会長にも参戦いただき、ダブルス戦を中心に汗を流す楽しいひと時を過ごしました。同日夜の総会・懇親会は例年使わせて頂いている91期原君のお店「もぎたて完熟屋」がお休みであったため、市内の居酒屋を会場に、81期林先輩をはじめとするメンバーにも加わって頂き、楽しい歓談となりました。創部期の先輩方より同好会より数えて40周年が近いことをお伺いし、今後部史の編纂も含めて記念事業計画を進めて行くことが話し合われました。

直近の活動としては、昨年(11月22日(日))に行われた秋季高崎支部クラブ親善テニス大会8部と、今年(5月8日(日))に行われました同春季大会8部に参戦してまいりました。往年のインターハイ選手83期齋藤先輩・長谷川先輩を含む86期までのOB会員で作る「T.T. OB」の戦績は、両大会とも何戦かは勝利す

るものも総合成績では負け越しを喫してしまいました。数年前には7部優勝といったこともありましたが、寄る年波には…ということで、なかなかイメージ通りには体が動かないことを痛感させられた次第です。つい先日、数名のOBで宴席を設けた際、87期の若手(?)にも参戦を呼びかけました。次の秋季大会までには「T.T. OB」の戦力増強を目指しリベンジしたいと思っています。

今年の夏のOBテニス大会では現役高高テニス部員の皆さんと一緒にプレーしたいと思っています。今後、顧問先生と日程を調整しますのでよろしくお願いいたします。最後となりましたが、県総体、新人戦と現役部員の今後のさらなる躍進、活躍を祈念いたします。



**柔道部**  
志田 登  
(82期)

柔道部OB会の活動としては、今年も1月3日に高崎高校柔道場において新年初稽古を行い、その後、市内のホテルに会場を移し、新年総会を行いました。

新年初稽古には、現役生徒4人に対して20人のOBが集まりました。若手OBがほとんどですが、鈴木元一さん(53期)も道着姿で参加していただきました。稽古の最後に行われる恒例のOB対現役の対戦は現役生徒が少ないため、今年はOB2チ



**SAN-ESU** nanoclea PREMIUM DEO  
**サンエス工業株式会社**  
 代表取締役 清水 威 (硬式野球部・85期)  
 本社 高崎市下室田町1159-2 TEL.027-340-1581  
 高崎工場 高崎市町屋町710 FAX.027-340-1591

創業明治11年 総合建設業・一級建築士事務所  
 製材・プレカット・アスウッド  
 ISO-9001 認証取得  
**株式会社 研屋**  
 専務取締役 清水 正郎 (硬式野球部・75期)  
 本社/高崎市飯塚町805 TEL.027-361-5095

硬式野球部OB **ハワイウォーター**  
**小林 均** (77期)  
 有限会社 小金  
 〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町1614  
 TEL 027-325-4411(代) FAX027-325-4445

ームと現役1チームのリーグ戦方式で実施し、OB対現役の試合だけでなく、実績のあるOB同士の白熱した試合も行われました。

夜に行われた新年総会では、櫻井弘さん(56期)が平成27年11月に旭日双光章を受章されたお祝いも併せて行いました。櫻井さんは、選手としてはインターハイや国体にも出場しており、また、指導者としても多くの選手を育てており、順道館櫻井道場において櫻井さんから指導を受けた後に高々柔道部に入部したOBも少なくありません。また、翠巒体育会でも役員として活躍されています。

今回のお祝いでは、櫻井さんと以前に叙勲を受けた鈴木元一さん、石井清一さん(57期)を合わせた3人にOB会から記念品を贈り、3人からご挨拶をいただきました。



平成28年1月3日に、毎年恒例となっておりますバレーボール部OBと現役生との練習会及びOB新年会が開催されました。

午前中に行われた練習会には三が日にも関わらず、多くのOBの方々が参加して下さり、また家族連れで来られた方もいて、賑わい活気のある新年の練習会となりました。特に元気のある10代・20代前半の参加が多く、それに負けじと20代後半・30代が奮起した事もあり、例年よりも多くの試合をする事ができました。

また夜の新年会は、様々な世代間での情報共有や、それぞれの現役時代の話などができ、予定時間を大幅に超えてしまうほど盛り上がりました。今後は昼の練習会で活躍していた若手OBにも声をかけていき、一層活動を盛り立てていきたいと思っております。

高高バレー部OBを中心に活動している翠巒クラブですが、例年通りの県内大会に加えて県外で開催された大会にも出場しました。

メンバーの生活環境の変化によってなかなか集まりにくい



状況の中、昨年度は全国大会には出場できませんでしたが、大学生などの若手も大会に出場できるように今まで参加していなかった大会にも積極的に取り組みました。

今年に入り、バレー部の顧問である柴山俊広先生(103期)が指導された卒業生が大学を卒業、地元就職し、翠巒クラブの練習にも参加してくれており、人数の充実と共に活気のある練習ができております。

今後も柴山先生と協力しあい、現役生の支援はもちろんの事、OBの活躍の場を広げていきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願ひ致します。



サッカー部OB活動の中心は、翠巒クラブとして群馬県リーグ、前橋高校OBとの合同チーム翠龍40、翠龍50にて群馬県シニアリーグに参加しております。昨年平成27年度の成績はどのチームも成績が振るわず、翠巒クラブ 2部リーグ0勝10敗1分け 12チーム中最下位、翠龍40 1部リーグ 1勝12敗1分け 8チーム中最下位、翠龍50 2勝6敗4分け 13チーム中12位でした。

昨年度は翠巒クラブ、翠龍40共に上位リーグ昇格をはたし、共に残留を目指しましたが残念ながら今年度は下位リーグに降格が決まりました。

昨年度のことは忘れて今年は心機一転頑張りますので、応援よろしくお願ひします。

翠巒クラブは群馬県内でも歴史あるクラブです。各年代のチームもあり生涯を通じてサッカーができる環境は整っておりますので、積極的な参加お待ちしております。

その他の活動としては、1月の初蹴り会、8月の前橋高校OBとの定期戦があります。毎年多数のOBの皆様の参加があり現役時代を懐かしんでサッカーを楽しんでおります。

特に1月の初蹴り会には、ここ数年横浜マリノスで活躍中の中町選手の参加もあり、大いに盛り上がりしております。



(山岳部79期) 群馬県認定「1社1技術」取得  
**地域と共に50年**  
**リフォーム工房**  
**株式会社スカワ**  
 代表取締役 須川 光一  
 ハッピーな おフロ  
 高崎市倉賀野町1717 ☎0120-827-026  
 (倉賀野駅南口・駅前通り) リフォーム スカワ 検索

山岳部OB(84期)  
 代表社員・税理士 真下 哲夫  
 税理士法人 真下経営  
 高崎市倉賀野町3557-4 TEL 027-346-1463

山岳部OB(78期)  
 税理士 吉井 章一  
 吉井章一税理士事務所  
 高崎市上中居町251 TEL 027-328-6701



## バスケットボール部

塚本 浩史  
(99期)

平素より先輩諸兄にはお世話になっております。バスケットボール部では、毎年恒例の現役・OB交流戦を元日に開催し、現役選手を労いOB同士の旧交を深めております。元日より設営いただいている保護者各位と、このような「慣例」を受け入れてくださっている顧問の先生方にも感謝を申し上げます。

さて、1月に開催された県の新人戦では2002年以来14年ぶりとなる優勝を果たし、関東の新人大会へと参加することになりました。この結果を受けて、OB会としても些少ながら支援金を渡し、遠征諸費用に役立てていただきました。現役活躍は素晴らしく、県外における公式試合の経験が乏しいにも関わらず、この大会においても14年ぶりとなる第3位の成績を収める大活躍をしました。

他方、先日の高校総体ではベスト8という不本意な成績に終わってしまいました。最大にして最終的な目標である、インターハイ出場を虎視眈々と狙う現役をこれからもサポートしたいところですが、昨今はOB会年会費の徴収が不安定になっております。人間一人の力は「微力」であるかもしれませんが、「無力」ではありません。様々なツールを用いてOB相互の連携を強め、これまで以上に確固たる基盤を築いて現役を支援して参りますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 応援部

武藤 康秀  
(106期)

我々応援部OB会は、現役応援部の活動を盛り立てるため、春合宿・定例リーダー公開祭・四校合同リーダー公開に同行するなどして、定期的に各種支援をおこなっております。近年ではより積極的な支援のため、六大学野球応援見学等の活動も実施しており、既に毎年恒例行事として定着しつつあります。

時代の遷移にしたがって文化も変わり、生徒一同結束し学校全体を盛り上げんとする応援部の存在も、必ずしも自明のものではなくなってきております。一昨年度より太田高校・桐生高校・前橋高校応援団OB会との交流も積極的におこなっておりますが、やはり各校応援部らしいバンカラの気質は薄まってきているようです。

しかし、そんな時代においても高崎高校応援部は、己の力によって応援活動に邁進せんとする無鉄砲な活力に満ちており、我々OB会としても支援のしがいがあるところです。もちろん応援部の伝統を次代に繋げることも重要ですから、近年では現役生の日頃の練習にもOBが顔を出すなどして、積極的な指導をおこなっております。応援における型は基本的に口伝によって継承されているものですから、数十年の歴史のなかで歪んで伝わってしまっている部分も残念ながら多くあるようです。ついては改めて現役生に正しい型を伝え直すということが、我々応援部OB会の活動目標のひとつとなっております。

とはいえ、やはり現役生にはバンカラ高崎高校の学生らしく、伝統技能継承という枠に過度にとらわれてしまうことなく、青春賭けて汗水流してもらいたいところです。彼らが真に継承すべきは些末な型の正誤ではなく、応援部の精神そのものであるべきでしょう。今後も現役部員とOB会ともども切磋琢磨し、応援部ひいては高崎高校の伝統を、より栄えあるものとしていく所存です。

各部OBの皆様方にも、翠巒祭や野球応援にお越しの際には、彼らが継承する高崎高校応援部の精神を、ぜひ御観覧いただければと思います。



カーエレクトロニクス グッズ&amp;サービス

## 群馬電装株式会社

本部・サービス部：高崎市江木町117  
TEL.027-323-3622 FAX.027-327-6627  
<http://www.gunmadenso.co.jp/>

代表取締役社長 川口 昌啓 (剣道部74期)

## 群馬トヨペット株式会社

前橋市石倉町 2-6-5

TEL 027-251-5111 (代) FAX 027-252-1251  
代表取締役社長 大山 駿作 (剣道部71期)

## 金井勉社会保険労務士オフィス

社会保険労務士 金井 勉

(剣道部 66期)

〒216-0031 川崎市宮前区神木本町2-9-1  
TEL.044-948-6591  
E-mail kanai7@world.ocn.ne.jp



ソフトテニス部

田口 恵一  
(74期)

平成27年度、恒例のOB会は8月9日(日曜日)に開催しました。夜の部、群馬を代表するプレイヤー「阿部一輝」新顧問ひきいる現役生と100期代若手中心OB24名との親善テニス大会を高高テニスコートにておこないました。ソフトテニス指導者である立場の原田、須賀、須藤OBは歳を感じさせないプレーで現役生と戦いました。57期飯塚先輩、68期丸山会長、74期田口・森はコートサイドで応援をさせて頂きました。

夜の部は55期峰先輩を筆頭に11人のOBと現役生とで、萬嵐にて中華料理を食べながら親交を深めました。現役生は将来の抱負を語り、OBはかつての栄光とテニスに対する熱い

思いを語り夜は更けていきました。



高崎高校運動部の活動報告



高崎高校運動部長  
田中 利明

平成28年度県高校総体講評  
第51回高校総体  
男子総合初優勝

“高崎 初の総合V” これは5月23日付の上毛新聞の見出しです。ついに…念願であった、史上4校目の優勝校となりました。(他は高商、前商、育英)

部活動が盛んな実業高校やスポーツに力を入れている私学が台頭し、最近ではどれほど頑張っても「総合優勝」には手が届きませんでした。しかし、今年は新人大会で各部の成績が上々でした。なかでもバスケットボール部が県優勝し、関東大会で第3位に入賞するという14年ぶりの快挙を成し遂げました。

前半戦では、夏の水泳、秋の駅伝、冬のスキー・スケート各部の活躍により、前半戦総合2位の好位置でスタートを切りました。迎えた本大会では優勝種目こそ無いものの、準優勝が2つ、第3位が3つ、第4位2つ、第6位1つ、ベスト8に3つの部活動が入賞しました。また、参加したすべての部活動が「高高らしさ」で健闘し、文字通りの「総合優勝」となったわけです。総得点は96.5点。第2位の前橋が88点(優勝種目2つ)、第3位の前商が87.5点(優勝種目4つ)なので、大差をつけての圧勝となりました。この瞬間を、この仲間、保護者、教職員と共有できたことを大変誇りに思います。

結びに多くのOBや関係者の方々の不断的努力がこの結果を産み出し、偶然にも「今」、花開いたのだと確信しております。群馬県高体連史、並びに学校史に輝かしい足跡を残せたことを心より感謝いたします。



バドミントン部

小池 浩太郎

私達バドミントン部は、3年生12名、2年生14名、1年生11名の計37名で、顧問の星野先生、市川先生の御指導の下、団体戦では県ベスト8、個人戦では各自がそれぞれ目標を持ち日々練習に励んでいます。

限られた時間と場所の中で全員が初心者である私たちが他校の経験者に勝つために、毎日高い意識と緊張感を持って練習に取り組んでいます。また、先輩達の代から始まった二部制を継続し、時間と場所の確保をするなどの工夫をしつつ、練習してきた結果が、今まで立ちはだかつてきた太田高校に2複1単ではありますが、勝つことができました。しかしその次では、まだまだ力が足りないと思う結果に終わってしまいました。

結果的には厳しい現状をつきつけられましたが、その壁も乗り越えられるよう練習していくので、応援よろしくお願いします。



水泳部

佐藤 優

私たち水泳部は山田先生のご指導の下、3年生4人、2年生8人、1年生2人の計14人で活動しています。今シーズンは各々のスイミングスクール、又は学校のプールで目標達成のために厳しい練習を積んできました。

昨年度は個人、リレー共に関東大会への出場を果たし、個人では全国大会にも出場することができました。今年は昨年と同じく団体での関東大会出場、リレーでは全国大会の出場を第一目標に掲げています。第一目標の達成、総体では男子総合3位以内に入ることを目指し、スイミングスクールの閉鎖というトラブルもありましたが、大会までの残された時間で自らをさらに追い込んでいき、練習に励みます。目標の達成を果たすために部員全員が日々、努力を積み重ね、決して諦めず妥協せずに活動していきます。これからも応援よろしくお願いします。

テニス部OB(84期)  
**山口 正仁**  
オーダーメイドの生命保険をお届けしています!  
ブルデンシャル生命保険株式会社 品川第二支社  
TEL 03-6682-4440 携帯090-9309-9492

芸大美大美術系高校 高崎美術学院  
受験予備校  
高崎市岩押町35-12 ☎027-322-6548  
http://www.art-takabi.com  
社会人のための美術教室 アートフォーラム高崎  
高崎市岩押町31-11 ☎027-326-5585  
http://www.art-takabi.com/artforum  
代表 北村 真行 (テニス部85期)

テニス部OB(91期)  
**原 寛**  
カネト水産 つりばり・虹鱈料理・手打ちそば  
高崎市倉洲町川浦3900-156 TEL.027-378-3132  
ホームページ http://www8.wind.ne.jp/wakaba/



## 空手道部

根本文哉

空手道部は現在3年生1名、2年生2名、1年生3名の計6名と少人数ながらも部員一人一人が自分の課題を見つけ、稽古に励んでおります。

部員には初心者が多く、他校が有力な選手を数多く揃える中、上位入賞を果たすことは容易ではありませんが、積極的に他校との合同練習や、リーダー研修会に参加させて頂くことで多くのことを学ぶことができました。様々なアドバイスや激励のお言葉を下さったOBの方々を始め、沢山の方々に大いに感謝しております。

そして先輩方が築いてきた伝統を受け継ぎ、今後更に良い成績を残すことができるよう部員一同、精一杯稽古に励んでいきたいと思っております。部活動を通して学んだことを今後の社会生活においても生かしていき、人間として成長することを目指していきます。応援宜しくお願い致します。



## 卓球部

岡田 伊久哉

私達卓球部は、3年生7名、2年生11名、1年生3名の計21名で、顧問の中島先生、長谷川先生、江原先生の指導の下、日々の練習に取り組んでいます。

現在、団体ではベスト8以上を狙っていますが、シード校の壁を破れず、ベスト16に留まっています。限られた練習時間で強豪校に勝てるようになるために、先生方に練習試合を組んでいただいたり、OBの方々にご指導をしていただいております。個人では各々の目標を達成するため、毎日の練習の中で課題を見つけ、克服して、着実に力をつけてきています。

一人一人が気を抜くことなく活動することで、チームも良い雰囲気になっています。団体、個人ともに目標を達成するために、多くの人に支えられていることを忘れず、これからも努力をしていきますので、応援よろしく申し上げます。



## 陸上競技部

竹澤 陸

私たち陸上競技部は顧問の新井康司先生、萩原先生、工藤先生のご指導の下、3年生14名、2年生12名、1年生18名の計44人で活動しています。ここ2年間インターハイ出場者を輩出できていない状況を打開すべく、今年度は「壮士凌雲」をスローガンに掲げ、貪欲に上位を目指す姿勢を大切にしています。日頃から、リレーやトライアルなどの対戦形式の練習メニューを多く取り入れ切磋琢磨することで、チーム力の底上げにも繋がりました。こうした練習を糧に、インターハイ複数名出場、学対対抗3位、関東駅伝16年連続出場という目標を達成したいと思っております。

最後に、顧問の先生方や、手厚い支援をして下さるOBの方々、そして陸上競技部を応援して下さいの方々に感謝申し上げます。今後も全力を尽くして戦いますので、応援よろしく申し上げます。



## 弓道部

平澤 優人

私たち弓道部は現在、3年生15名、2年生14名、1年生12名の計41名で日々練習に励んでいます。

今年度、県春季大会優勝と絶好のスタートを切り、県高校総体では準優勝し、関東への切符を勝ち取ることが出来ました。限られた時間の中で、顧問の東宮先生、又OBの方々のご指導により、部は大いに発展を遂げつつあります。

今後の目標としては、関東大会上位入賞、そしてインターハイ本戦への出場。最終的には、高崎高校弓道部が自分たちの代を皮切りに、今後何世代にも渡り常勝校となることです。

最後に、弓道を通して携わった方々や支えてくれる保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず、弓道人としての人格向上をも目指し、一層修練するので、応援のほどよろしく申し上げます。



## ソフトテニス部

森田 寛

私達ソフトテニス部は、顧問の阿部先生のご指導の下、関東大会、インターハイに出場し、活躍することを目標に日々の練習に取り組んでいます。文武両道をかかげている高崎高校では、他の強豪校と比べ、練習量に圧倒的な差があります。その差を埋めるために私達は、各々が意識を高く持ち、考え、一球に集中することで練習の質を追求しています。

また、「社会に出て役立つ人格形成」も目標の一つです。そのため、勉強や学校行事など、部活動以外の事にも全力で取り組むことが大切だと思います。そして一番忘れてはいけないことは、当然のように部活動ができる環境、それを支えてくれている保護者の方々、OBの方々、先生方への感謝の気持ちを常に持つことです。先輩方が築いてきた伝統を引き継ぎ、さらなる栄光を掴むために日々精進していきますので、これからもご支援よろしく申し上げます。



## バスケットボール部

毛呂 駿臣

バスケットボール部は、渡部先生のご指導の下、3年生19名、2年生15名、1年生9名の計43名で活動しています。

限られた練習時間の中でいかに個人がレベルアップし、チームの力をあげられるかを考え、全員が高い意識で練習に取り組めたことが新人戦優勝のひとつの要因であったと思います。現状に満足せず、チーム内でも緊張感を保ちながら、さらに密度の濃い練習に励み、夏のインターハイ本戦出場という目標を達成したいと思っています。

チーム全員で活動できる時間も残りわずかとなり、悔いの残らないようこれからも精一杯努力していきます。

チームを支えて下さる先生、保護者、OBの方々に対する感謝の念を忘れずにプレイし、最後の最後まであきらめずに勝ちにいきます。応援よろしく申し上げます。

御宴会、慶用のお席、同窓会、PTA、  
趣味のお集まり等に…

# 刺身魚仲

取締役社長 羽鳥修司 (卓球部・63期)  
高崎市九蔵町17 TEL 027-322-2428(代)  
FAX 027-326-7070

株式会社 システムハウス

代表取締役 堤 康高 (卓球部71期)

群馬県高崎市栄町15-9 きむらビルII 4-B  
TEL 027-327-8451 FAX 027-327-8480  
URL <http://www.sysh.jp/>

株式会社 大陸不動産

代表取締役 山口正敏 (卓球部・58期)

高崎市宮元町108番地 TEL.027-322-4031



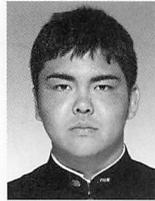
## 剣道部

内藤 友貴

私達剣道部は、顧問の國富先生、OBの藤木先生、前々顧問の渡辺先生、また副顧問の竹内先生のご指導のもと、日々稽古に励んでいます。

私達の目標は、関東大会出場だったのですが、今年度の総体は自分達の力不足により目標を達成することができませんでした。私達は他校に比べ、短い時間で集中して稽古に取り組むことが求められています。また、高生らしく、頭を使い稽古をすることも求められています。今回の総体の反省点をしっかり今後を生かせるようにし、以前よりもさらに頭を使い、効率の良い稽古を目指していきたくと思っています。

目標達成に向け、これからも全力で稽古に励んでいきますので、先生方、OBの先輩方、保護者の方々、これからも、ご指導と温かい応援、ご支援をどうぞよろしくお願い致します。



## ラグビー部

小林 竜也

我々ラグビー部は森田先生、川田先生、皿山先生の指導のもと、3年生12人、2年生8人、1年生7人で花園出場を目指して日々努力しています。県内の私立高校に比べて体が小さく、部員数が少ないため中々思い通りの練習ができない中、日々部員1人1人が体格差を縮めるために食事の量を多くする、部員数が少ないことを頭で考えながら練習することでカバーしています。過去数回の大会では準優勝で敗退してしまうことが多く、その度に自分達の力の無さを感じています。この負けはマイナスとも考えられますが、プラスに捉えると自分達の敗因を明確にすることができることに繋がるのです。我々はこの明確な敗因のもとで日々の練習の改善点を修正し、県内で最高の練習をすることで勝利に繋がると信じています。これを本番の試合で発揮させ、今年こそは花園出場を勝ち取りたいと思います。



## スキー・スケート部

増村 太我

スキー・スケート部は現在3年1名、2年1名の計2名で活動をしています。部の目標は冬季団体入賞です。昨シーズンは暖冬の影響もあり、決して良いといえるコンディションで、大会に臨むことができず、思うような結果を残すことができませんでした。しかし、同様の環境でも結果を残している選手は数多くいるので、この反省を来シーズンに生かしていきたくと思っています。

また、部活だけでなく学校生活においても我が部は力を入れていて、部全員が文化祭や定期戦の実行委員に所属して、行事等を盛り上げています。また勉強面でも時間を普段は確保しやすいので、おろそかにはしていないつもりでございます。

この歴史ある、高崎高校スキー・スケート部を応援して下さる方々に感謝を忘れず、全力で高高に貢献していきたくと思っています。



## 硬式野球部

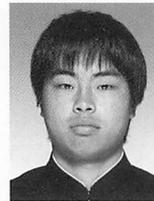
吉田 拓弘

私達硬式野球部は、境原先生、關根先生、井上貴志先生、大隈先生のご指導の下、3年生23人、2年生16人、1年生16人の計55人で高高一夏の甲子園出場を目指し、日々の練習に励んでいます。

今春は、4回戦で前橋育英高校に6-4で敗れ自分たちの詰めの甘さを痛感したことで夏に向け部員の意識も変わっています。

練習の中では、「しゃべる」ということを大切に、二人組で行う打撃練習ではボールを投げると打つ人が気づいたことを教え合ったり、練習の節目に選手が集まり意見を出し合うことでより効率の良い練習を行い、個人とチームの力を高めています。

部訓である「丹念、執念、情念」を胸に、今夏こそ群馬県を制し、甲子園出場をつかみとれるよう全力で戦いたと思います。応援のほど宜しくお願い致します。



## テニス部

谷屋 滉大

私達テニス部は人数が多いながら、限られたコート数で工夫して、日々活動しています。

先日行われた高校総体では第1シードに破れてしまいました。ですが、インターハイ予選出場条件のベスト16にはなることができたのでより良い結果を目指して、残された時間を有効に活用して、練習に励んでいきたくと思っています。インターハイ予選では高崎高校の代表として、恥じない試合をしたいと思っています。目標はベスト4です。最後まで気持ちで負けないように気合いで勝ちに行きたいです。

最後に、顧問の岡田先生や副顧問の中川先生、吉澤先生のご指導、家族やOBの方々の日々の支えに感謝し、たくさんの期待を背負っていることを自覚し、今まで切磋琢磨してきた仲間と最後の1球までやり抜きたいと思っているので、応援よろしく願いします。



## 應援部

横田 響

我々、群馬県立高崎高等学校應援部は創部以来六十四代を数え、日々母校の発展の為、全力を尽くして参りました。現在総勢八名で活動しております。昨年度は部員数が少ない中、当部の活動の幅を狭めないよう、例年と同じ様に活動させて戴きました。具体的には主に硬式、軟式野球部、バスケットボール部、バレーボール部などの諸運動部応援、定期戦応援、そして全校集会での校歌及び応援歌が挙げられます。

今年は入部希望者が例年より多く飛躍の年と思い努力していく所存で御座います。当部の活動は皆様にあまり馴染み深いものでは御座いませんが、誠に勝手ながら今後も御理解と御協力を御願い申し上げます。結びに、我が群馬県立高崎高等学校、そして皆様の更なる御発展を祈念させて頂き、駄文では御座いますが御挨拶と致します。押忍。

### 情報システム株式会社

榊原 一好

(バスケットボール部 79期)

本社 〒370-0032 群馬県高崎市宿大類町1461番地1  
TEL.027-350-1277(代) FAX.350-1278

### 株式会社 塚本工務店

塚本 浩史

(バスケットボール部 99期)

本社 〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡1848-1  
TEL.0274-23-1212(代) FAX.0274-24-2300

### 株式会社 大利根漬

富沢 慎一・誠佑

(バスケットボール部 99期)

〒370-3334 群馬県高崎市本郷町150-1  
TEL:027-343-6007 FAX:027-344-1588



## サッカー部

多田 健輔

私達サッカー部は、顧問の吉田先生、副顧問の新井先生、飯出先生の御指導の下、3年生30名、2年生29名、1年生28名の計87名で、個々の能力やチームワークを高め全国大会出場を目標に日々練習に励んでいます。

また私達は限られた練習時間や練習環境の中で自分達で工夫しながらトレーニングのメニューを考えて実践しています。

今年のチームは新人戦でベスト4、総体でベスト8とまだ群馬県を制覇することができていません。なので3年生の集大成となるインターハイの群馬県予選で優勝して広島で開催されるインターハイの全国大会に出場できるように厳しいトレーニングにも耐えて強いチームになっていきたいと思っておりますので、これからも私達高崎高校サッカー部への温かいご声援よろしくお願い致します。



## バレーボール部

山口 裕太郎

バレーボール部は柴山先生、加邊先生、林先生の熱心なご指導の下、部員22名で活動しています。

昨年度、インターハイ3年連続出場を逃し、今年はまだ一戻り全国へという気持ちで練習に取り組んでいますが、なかなかチームがまとまらず、県総体では3位という結果に終わってしまいました。今年度はメンバーの身長が低く、経験も浅いため、今まで以上に心をひとつにして、県優勝を勝ちとり、全国でも勝てるチームになりたいと思っております。

指導して下さる先生方、日頃から支えていただいているOBの方々、保護者の方々の期待に応えられるよう、チーム全員で限りのある1日1日を勝利に向かって、またバレーボールができる喜びを忘れずに精進していきます。これからも応援よろしくお願い致します。

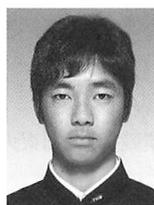


## 山岳部

長谷川 佳祐

山岳部は、顧問の井上先生、滝沢先生、一倉先生のもと、山を楽しむ心を第一に日々体力トレーニングや技術習得に努めています。現在山岳部は一年生29名、二年生9名、三年生2名で活動しています。今年は一年生が非常に多く入部してくれ部として良い雰囲気でも活動できています。しかし装備が足りないなどの問題もあり今年の総体には一年生全員を連れていくことができませんでした。とても残念なことです。せっかく山を楽しみに入部してくれた一年生のためにも、この問題は早く解決しないといけません。

今年の総体の結果は準優勝でした。しかし優勝した前橋高校とは1点差で非常に悔しい思いをしました。この雪辱は後輩が来年果たしてくれるでしょう。また、二部で参加した全パーティが優秀校に選ばれました。今年からこの高崎高校山岳部はさらに発展していくと思っております。

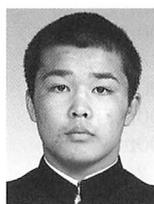


## 軟式野球部

林志宥

私達軟式野球部は3年生9人、2年生11人、1年生7人の計27人で関東大会優勝という目標に向かって日々練習に励んでいます。

昨年の秋季大会では6年ぶりに優勝し関東大会出場を果たしましたが、今年の春の高校総体では、準決勝敗退という悔しい結果に終わりました。この結果を受けて、3年生全員が夏まで残り、また新たに北関東大会優勝及び全国大会出場を目標に始動することにしました。軟式野球は硬式野球とは違い、点の取りにくいスポーツです。だからこそ、これまでの試合で出た課題や細かいミスを日々の練習で改善し、1つ1つのプレーの精度を高めていきたいと思っております。最後に、このチームで野球ができることの喜び、そして、顧問の先生方や保護者の方々への感謝の気持ちを忘れずに日々努力していくので、これからも応援よろしくお願い致します。



## 柔道部

内山 栄太郎

私達柔道部は田中先生と栗原先生の御指導の下、部員数7人と少ないながらも、関東大会や全国大会での勝利を目標に毎日の練習に励んでいます。今年の高校総体群馬県予選では6位入賞を果たし、関東大会への出場を決定しました。ですが、私達の目標は関東大会で結果を残すことです。ただの出場で満足することなく、貪欲に勝ちにこだわりたいと思っております。その為に私達は他校とは違った戦術をこの1年間練習してきました。それは寝技です。寝技は練習量が完全に強さと比例し、なおかつ他の学校はあまり力を入れてはいません。そこに私達は注目し、厳しい鍛錬を続けてきました。

関東大会では、普段から応援して下さる先生方、OBの方々、また父兄の方々への恩返しのためにも、持てる力の全てをぶつけてきたいと思っております。是非、応援宜しくお願い致します。



平成28年5月14日(土)  
バレーボール部  
準決勝戦で高崎対高工0-2で惜敗し第3位(関東大会出場)。



平成28年5月13日(金)  
第51回群馬県高校総体総合開会式の入場行進審査において9年連続で「優秀校」を受賞した硬式野球部員による入場行進。

**目指せ！  
極限の自己を！！**

高崎高校 陸上競技部OB会 会長 波多野重雄(77期)

陸上競技部OB会ホームページ

<http://sports.geocities.jp/takatarikujouob/index.html>

## 平成27年度運動部活動状況

### 硬式野球部

春季関東地区高校野球大会群馬県予選  
2回戦 1-4 伊 工  
全国高等学校野球選手権大会群馬大会  
2回戦 3-10 前 南  
秋季西毛リーグ  
予選 6-0 吉 井  
4-3 県 央  
9-3 高 東  
3-3 高 工  
決勝トーナメント 8-4 高 商  
8-1 中央中等 優勝  
秋季大会  
2回戦 0-1 伊 工 (延長10回)

### バレーボール部

インターハイ県予選  
3回戦 2-0 伊 商  
準々決 0-2 県 央 ベスト 8  
西毛地区大会  
準々決 2-0 高 商  
準決勝 0-2 県 央 第3位  
全日本バレーボール高等学校選手権大会群馬県予選会  
3回戦 2-0 館 林  
準々決 1-2 前 商 ベスト 8  
新人大会  
1回戦 2-0 渋 工  
2回戦 2-0 桐 南  
準々決 2-1 桐 商  
準決勝 2-0 前 商  
決 勝 0-2 伊勢崎 準優勝

### 空手道部

インターハイ予選  
団体形 第5位  
個人組手 下田晃大、松原圭太郎 3回戦敗退  
1・2年生大会  
個人形 根本文哉 ベスト16  
新人大会  
団体組手 2回戦 0-5 前 工

### 柔道部

インターハイ予選  
団体 1回戦 5-0 伊 工  
2回戦 5-0 勢 農  
準々決 0-3 前 商 ベスト 8  
個人 66kg級 内山栄太郎 ベスト 8  
73kg級 関谷太志 ベスト 8  
90kg級 原 裕昭 ベスト 8  
群馬県ジュニア柔道選手権大会  
73kg級 関谷太志 4位  
新人大会  
団体 2回戦 2-2 樹 徳(内容) ベスト16  
全国選手権予選  
団体 1回戦 2人残り 常 磐  
2回戦 4人残り 渋 川 ベスト16  
個人 73kg級 内山栄太郎 準優勝  
66kg級 高橋 潤 ベスト16  
81kg級 高橋俊圭 ベスト 8  
" 小林 陸 ベスト16  
群馬県高等学校学年別柔道大会  
1学年 60kg級 和田智輝 第3位

73kg級 野本龍也 第3位  
100kg級 湯本祥伍 優勝  
2学年 高橋 潤 ベスト 8  
3学年 内山栄太郎 準優勝  
《相撲競技》 関東大会団体出場

### 水泳部

関東大会群馬県予選会  
50m自・100m自 増田 亮 7位  
100m自 須田大輝 8位  
200m自 中島悠太 8位  
1500m自 宮園泰成 7位  
100m平 是永琢斗 1位  
100m平・200m平 斉藤 匠 2位  
400m R 4位  
800m R 5位  
400m×R 5位  
関東大会  
100m平 是永琢斗  
(基準タイム突破によりインターハイ出場)  
県高校総体  
50m自 須田大輝 6位  
100m自 中島悠太 7位  
" 須田大輝 8位  
200m自 中島悠太 8位  
400m自 増田 亮 4位  
100m平 是永琢斗 1位  
" 斉藤 匠 3位  
400m R 4位  
400m×R 7位  
県新人大会  
50m自 佐藤 優 6位  
50m平 古川竣介 3位  
100mバ 佐藤 優 2位

### ラグビー部

群馬県選手権大会(全国大会県予選)  
準々決 43-14 桐 一  
準決勝 9-28 農 二 ベスト 4  
新人大会  
準々決 43-0 育 英  
準決勝 0-53 農 二 (3位決棄権)第4位  
7人制大会  
1回戦 60-0 合同A  
2回戦 30-7 農 二  
準決勝 31-12 太 田  
決 勝 12-10 桐 一 優勝  
(全国大会出場)

### ソフトテニス部

インターハイ予選  
団体 第3位  
個人 須田・森田ペア ベスト16  
夏季大会  
団体 ベスト16  
個人 シングルス 森田 寛 ベスト16  
新人大会  
団体 2回戦 3-0 高経附  
3回戦 2-1 太 工  
準々決 1-2 前 商 ベスト 8

### 軟式野球部

全国選手権北関東地方大会  
1回戦 0-4 作新学院(栃木)

第56回秋季関東地区高等学校軟式野球大会群馬県予選会  
2回戦 1-0 高 商  
準決勝 3-2 桐 生 (延長12回)  
決 勝 2-1 前 橋 優勝  
第56回秋季関東地区高等学校軟式野球大会  
1回戦 1-2 花咲徳栄浦和ルーテル学院

### 剣道部

インターハイ予選  
2回戦 3-0 太 田  
3回戦 1-0 高 商  
4回戦 0-3 育 英  
学校対抗団体戦  
2回戦 3-2 高 東  
3回戦 4-1 前 東  
4回戦 1-1 農 二  
学年別大会  
1年生個人 井田隼輔 ベスト 8  
新人大会  
2回戦 0-2 市太田

### 山岳部

第3回クライミング強化大会  
1年男子 村田章悟 第2位  
第46回新人登山大会  
阿部智己 第3位

### 陸上競技部

関東高校陸上競技大会(山梨)兼インターハイ予選  
100m 岡島秀樹 組3位  
" 高橋優作 組4位  
800m 武土文哉 組6位  
110mH 猿谷 亮 組5位  
3000mSC 茂原大悟 7位  
4×100mR 竹澤、高橋、岡島、山中 8位  
学校対抗  
100m 高橋優作 5位  
" 竹澤 陸 6位  
200m 竹澤 陸 5位  
800m 武土文哉 1位  
1500m 黒柳宏暢 6位  
5000m 黒柳宏暢 6位  
" 金子哲佳 8位  
3000mSC 茂原大悟 2位  
5000mW 矢野泰生 4位  
" 内田朋秀 5位  
4×100mR 安達、高橋、竹澤、多胡 7位  
三段跳 橋本大輔 8位  
やり投 加藤晶充 1位  
" 金光雄紀 3位  
県高校新人大会  
100m 高橋優作 1位  
" 竹澤 陸 4位  
200m 竹澤 陸 3位  
800m 西巻仁貴 6位  
1500m 武土文哉 2位  
" 金子哲佳 5位  
5000m 金子哲佳 6位  
110mH 猿谷 亮 6位  
3000mSC 茂原将悟 5位  
4×400mR 高橋、今井、竹澤、吉井 3位  
関東高校選抜新人大会  
100m 高橋優作 3位  
200m 竹澤 陸 予3位

目指せ! 全国制覇 **チャレンジ** 高崎高校 ソフトテニス部  
ソフトテニス部OB会 会長 丸山 博(68期)

1500m 武士文哉 8位  
 4×400mR 高橋、今井、竹澤、吉井 予5位  
 やり投 金光雄紀 1位  
 県高校駅伝 総合成績 第4位  
 (16年連続関東高校駅伝出場権獲得)  
 関東高校駅伝 総合成績 第32位  
 県新人駅伝競走大会 総合成績 第6位

サッカー部

インターハイ県予選  
 2回戦 5-0 吉井  
 3回戦 5-5 前東 (PK3-5)  
 高校サッカー選手権大会県予選  
 1回戦 10-0 農二  
 2回戦 3-1 市前橋  
 3回戦 7-0 渋川  
 4回戦 1-4 育英  
 新人大会  
 1回戦 5-0 農二  
 2回戦 9-0 青翠  
 3回戦 2-0 桐生  
 準々決 2-0 高経附  
 準決勝 1-2 育英 BEST 4

バドミントン部

インターハイ予選  
 1回戦 3-0 藤北  
 2回戦 0-3 太田  
 新人大会  
 団体 1回戦 3-1 富岡  
 2回戦 0-3 館林

バスケットボール部

インターハイ予選  
 2回戦 101-33 大間々  
 3回戦 79-41 健大高  
 4回戦 90-52 高商  
 準々決 60-68 育英 BEST 8  
 全国高等学校バスケットボール選抜大会群馬県予選会  
 2回戦 90-65 館林  
 3回戦 125-54 桐南  
 4回戦 103-53 前商  
 準々決 75-48 太田  
 準決勝 82-74 市太田  
 決勝 54-93 育英 準優勝  
 西毛地区新人バスケットボール大会  
 1回戦 133-48 安総合  
 2回戦 94-60 高北  
 準決勝 81-67 高東  
 決勝 69-72 新島 準優勝  
 新人大会  
 4回戦 96-66 桐生  
 ブロック決勝 73-53 高商  
 決勝リーグ 72-49 桐一  
 58-46 太田  
 68-65 育英 優勝  
 関東新人大会  
 1回戦 79-59 取手二(茨城)  
 2回戦 82-81 宇都宮工(栃木)  
 準決勝 78-97 八王子(東京) 第3位

弓道部

新人大会  
 高崎B 第2位

東日本大会県予選会  
 高崎B 第8位  
 個人 井上 翼(8射8中) 優勝  
 春季県大会  
 高崎B 優勝  
 個人 鈴木倫太郎(8射8中) 第2位

卓球部

インターハイ予選  
 強化大会  
 小林、原澤 BEST 64  
 新人大会  
 団体 2回戦 3-2 太田  
 3回戦 0-3 前橋 BEST 16

テニス部

新人大会  
 団体 2回戦 5-0 高工  
 3回戦 2-3 太東 BEST 16

スキー・スケート部

高校総体スキー競技兼全国高等学校スキー大会県予選  
 増村太我 GS 6位  
 関東高等学校スキー大会  
 増村太我 SL14位・GS18位  
 高校総体スケート競技  
 丸山凜太郎 500m 2位・1000m 3位  
 学校対抗 3位  
 関東高等学校スキー大会  
 丸山凜太郎 500m 5位・1000m 7位  
 全国高等学校スケート競技大会  
 丸山凜太郎 500m 34位・1000m 59位  
 ショートトラック国体予選  
 丸山凜太郎 500m 2位・1000m 1位  
 (国体出場)  
 県新人大会  
 丸山凜太郎 500m 2位・1000m 3位

第51回高校総体(平成28年) 男子総合1位

バレーボール部

3回戦 2-0 桐生  
 準々決 2-0 伊商  
 準決勝 0-2 高工 第3位  
 (関東大会出場)

ソフトテニス部

団体 2回戦 2-1 高北  
 3回戦 2-1 健大高  
 準々決 1-2 農二 BEST 8

サッカー部

4回戦 2-2 太田 (PK8-7)  
 準々決 0-0 前商 (PK1-3) BEST 8

山岳部

団体 第2位(関東大会出場)

弓道部

団体(井上、鈴木、平澤、高田) 第2位  
 (関東大会出場)

剣道部

団体 2回戦 5-0 桐工  
 3回戦 0-5 育英 BEST 16

バドミントン部

団体 1回戦 2-1 太東  
 2回戦 2-1 太田  
 3回戦 0-2 太工 BEST 16

テニス部

団体 2回戦 2-0 桐南  
 3回戦 0-2 共愛 BEST 16  
 個人 谷屋滉大、長壁大地 BEST 16

軟式野球部

2回戦 1-0 前工  
 準決勝 0-1 高商 BEST 4

陸上競技部

100m 高橋優作 1位  
 竹澤陸 3位  
 800m 武士文哉 5位  
 110mH 猿谷亮 1位  
 3000mSC 金子哲佳 3位  
 5000mW 矢野泰生 3位  
 4×100mR 植村、高橋、竹澤、安達 2位  
 やり投 金光雄紀 3位  
 男子総合成績 第4位(関東大会出場)

バスケットボール部

2回戦 95-30 富岡  
 3回戦 76-67 勢農  
 準々決 84-89 高商 BEST 8

卓球部

団体 1回戦 3-1 前西  
 2回戦 3-1 利根実  
 3回戦 1-3 高商 BEST 16

ラグビー部

準々決 40-7 桐生  
 準決勝 14-43 農二  
 3位決 7-10 太田 第4位

柔道部

《柔道競技》団体  
 1回戦 5-0 高工  
 2回戦 1-3 桐一  
 敗復1回戦 3-1 樹徳  
 敗復2回戦 5-0 前橋  
 5・6位決戦 1-4 育英 第6位(関東大会出場)  
 《相撲競技》団体 決勝リーグ  
 2-3 沼田  
 1-4 樹徳  
 5-0 太工  
 4-1 青翠 第3位(関東大会出場)  
 個人 軽量級 内山栄太郎、和田智輝  
 重量級 小林陸、湯本祥伍  
 無差別級 高橋潤、野本龍也  
 (関東大会出場)

空手道部

個人組手 1回戦 5-0 伊工  
 2回戦 0-5 前工

「Brand New Start ~新たな前進~」  
 優勝目指せ!!  
 高崎高校サッカー部OB会 会長 清野 哲雄(74期)

翠巒体育会役員名簿

(平成 28. 6. 20)

役職	氏名	期	運動部名	電話
会長	大田部 功	85	ラグビー	027-324-8330
副会長	清野 哲雄	74	サッカー	027-327-6747
〃	田口 恵一	74	ソフトテニス	027-322-2492
〃	波多野重雄	77	陸上競技	027-327-7748
〃	榊原 一好	79	バスケットボール	027-363-3298
〃	山岸 祐二	79	水泳	090-4913-2264
〃	清水 威	85	硬式野球	027-374-0101
〃	北村 真行	85	テニス	027-361-5481
〃	滝野 修司	86	剣道	027-371-3506
〃	井野 周平	91	ラグビー	090-5995-3395
〃(情報部長)	堤 康高	71	卓球	027-322-4244
〃(会計)	吉井 章一	78	山岳	027-328-6701
〃(編集局長)	志田 登	82	柔道	027-381-6375
〃(事務局)	櫻井 健一	87	応援	027-382-3916
〃(事務局)	坂本 弘	87	バレーボール	027-361-5221
〃(事務局)	横山 裕正	92	スキー・スケート	027-362-3351
監査	秋山 賢治	74	応援	0274-24-3911
〃	清水 正郎	75	硬式野球	027-322-4818
顧問	國峯善次郎	50	サッカー	027-325-1078
〃	岩田 武雄	53	バスケットボール	027-322-3745
〃	山口 正敏	58	卓球	027-322-4031
〃	高橋 浩生	78	バレーボール	027-363-6303
理事(会計)	清水 元	91	硬式野球	027-386-4349
〃	原 到	78	バレーボール	090-6038-6248
〃	高橋 孝史	97	〃	090-2628-5028
〃	塚越 英男	91	剣道	027-378-2307
〃	萩原 克明	93	〃	090-3147-3868
〃	庭田 登志男	68	柔道	027-343-8667
〃	鳥居 吉二	73	〃	027-322-5712
〃	永井 正樹	80	陸上競技	027-346-6109
〃	中村 信勝	81	〃	027-344-8658
〃	石橋 修	90	〃	027-325-8967
〃	内田 美樹	77	ラグビー	027-374-3899
〃	福島 早人	77	〃	027-328-5303
〃	今村 孝之	80	〃	027-385-6285
〃	黒石 康暢	81	〃	027-324-3331
〃	永尾 俊弘	70	水泳	027-364-1328
〃	斉藤 全賢	75	〃	027-323-1745
〃	須藤 聡	78	〃	027-363-6215
〃	橋爪 洋介	85	卓球	027-326-8866
〃	小林 大祐	99	〃	070-5080-4440
〃	羽鳥 広平	104	〃	090-9010-7947
〃	木村 芳之	72	ソフトテニス	027-387-6205
〃	石田 和久	75	〃	0274-42-0286
〃	浦野 克彦	78	〃	027-363-4350
〃	佐藤 英樹	92	応援	027-346-2829
〃	武藤 康秀	106	〃	0274-64-1848
〃	國峯 賢一	74	サッカー	027-322-5845
〃	梅澤 義宣	81	〃	027-243-2153
〃	安藤 英彦	86	〃	027-387-9335
〃	小林 均	77	硬式野球	027-322-8107
〃	田中 正宏	79	バスケットボール	027-325-9436
〃	仲澤 賢一	86	〃	027-328-4580
〃	小澤 朋克	99	〃	027-393-6734
〃	松本 基志	77	山岳	027-321-7291
〃	須川 光一	79	〃	027-346-1849
〃	齋藤 英敏	83	テニス	050-1481-0984
〃	長谷川 泰三	83	〃	027-325-3588
〃	松本 潔志	85	〃	027-325-7376
〃	神保 裕之	83	スキー・スケート	027-346-6303
〃	佐藤 雄一	86	〃	027-310-6393
〃	沼野 藤雅	89	〃	027-322-2926
〃(編集委員)	伊藤 祐司	75	水泳	027-343-8067
〃	吉井 章一	78	山岳	027-328-6701
〃	赤澤 正喜	84	硬式野球	027-362-6139

役職	氏名	期	運動部名	電話
〃(編集委員)	北村 真行	85	テニス	027-361-5481
〃	茂原 賢三	89	陸上競技	0274-74-4906
〃	伊藤 俊一郎	92	柔道	027-321-0916
編集委員	藤井 正弘	81	応援	027-310-2080
〃	芳賀 弘幸	81	ラグビー	027-352-5056
〃	根岸 強	87	サッカー	027-352-4895
〃	木村 晴彦	87	ソフトテニス	027-327-9938
〃	寺澤 佑介	95	スキー・スケート	027-352-5193
〃	角岡 大悟	96	剣道	027-325-9070
〃	塚本 浩史	99	バスケットボール	090-3246-7372
〃	武山 雄海	102	バレーボール	027-322-2364
〃	宮原丈太郎	111	卓球	027-423-8781
事務局 局長	境原 尚樹	81	硬式野球	027-387-8687
事務局	柴山 俊広	103	バレーボール	027-387-3877

学校側顧問	
校長	佐藤 功
副校長	梅澤 英明
教頭	丸山 正
運動部長	田中 利明
バレーボール	柴山 俊広・加邊 一芳・林 孝彦
剣道	國富 允敏・竹内 聡
柔道	田中 利明・栗原 俊夫
陸上競技	新井 康司・萩原 克明・工藤 洋平
ラグビー	森田 達哉・川田 智広・皿山 倫義
水泳	山田 敏行・加藤 俊介・川田 智広
卓球	中島 康彦・長谷川 忠史・江原 悠一
ソフトテニス	阿部 一輝・小久保 博志・森戸 麻子
応援	伊藤 信一・林 孝彦・岡田 一郎・西村 淳也
サッカー	吉田 卓弥・新井 悟・飯出 得男
硬式野球	境原 尚樹・關根 秀仁・大隅 昭彦・井上 貴志
バスケットボール	渡部 健一郎・須藤 毅
テニス	岡田 準・吉澤 正明・中川 浩之
山岳	井上 貴智・滝沢 恵一・一倉 行雄・東宮 英文
スキー・スケート	伊藤 信一
弓道	井上 貴志・塚越 正隆
空手道	東宮 英文・紋谷 清実
軟式野球	遠山 聡・池永 真孝
バドミントン	田島 悦男・沼野 隆・下田 真志
	星野 貴紀・市川 高幸

OB会長名簿

OB会名	会長氏名	期	電話
ソフトテニス部OB会	丸山 博	68	027-371-4834
剣道部OB会	藤木 正行	69	027-327-6761
水泳部OB会	永尾 俊弘	70	027-364-1328
柔道部OB会	鳥居 吉二	73	027-322-5712
サッカー部OB会	清野 哲雄	74	027-327-6747
硬式野球部OB会	清水 正郎	75	027-322-4818
陸上競技部OB会	波多野重雄	77	027-327-7748
ラグビー部OB会	内田 美樹	77	027-374-3899
山岳部OB会	松本 基志	77	027-321-7291
バレーボール部OB会	原 到	78	090-6038-6248
バスケットボール部OB会	榊原 一好	79	027-363-3298
テニス部OB会	小池 俊明	80	090-3244-0120
スキー・スケート部OB会	神保 裕之	83	027-346-6303
応援部OB会	富田 和弘	85	027-322-2364
卓球部OB会	橋爪 洋介	85	027-326-8866

翠巒体育会報バックナンバーは下記URLよりご覧いただけます。  
<http://takataka-ob.com/suirantaiikuindex.html>

◎ [芳賀・ラグビー部・81期]

編集後記  
 45歳を超えた頃より、同じような夢を毎年みるようになりました。もう一度高校受験をして、高高に合格し、再度ラグビー部に入部する夢です。当然監督はその歳ではラグビー部は無理だ、と言ってくるのですが、走りでは負けませんと食い下がり、渋々入部を許され、高校生に交じり、練習に参加しているのです。

毎日嫌というほど走らされ、コンチクショーという気持ちだけで続けてきた3年間。しかし、今となっては、あの3年間と中原監督の教えは、私にとってかけがえのないものだったということが、この夢に表れていると思っています。高高運動部のOBの皆様は皆同じような思いを持っているのではないのでしょうか。

これからも翠巒体育会は、高高運動部の素晴らしさをOB、現役、保護者の皆様、先生方に伝えていきたいと思っています。